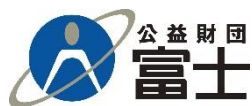


公益財団法人富士社会教育センター

平成28年度事業報告書

平成28年4月 1日から

平成29年3月31日まで



公益財団法人富士社会教育センター

静岡県御殿場市神場 646 番地

平成28年度事業報告

I 事業の概要と取組み

失われた20年の中で、国家・社会が大きな課題を抱える中、教育活動を通じて、「教育立国日本・人材立国日本」の実現に向け、「労働に高い価値をおく」社会づくりや文化の創造、国民共通の意識づくりに努めてまいりました。

社会改革の志を忘れることなく、これまでの運動の成果と反省に立って、より「広く・深く」すべての国民・国家のための総合的教育支援活動、社会貢献活動の推進に努めてまいりました。そのために、労働運動、政治活動、社会改革運動の原点である「貧困」「差別」「格差」無き社会づくりに向け、教育活動・啓蒙活動等の具体的活動を進めてまいりました。

II 総合企画本部の事業報告

1 総合企画会議

財団の運動目標である「教育立国日本・人材立国日本」の実現に向けた社会教育・労働者教育、社会貢献活動の推進に向け、常務理事会・総合企画会議等を通じて、各種取組みの検討を行いました。

1) 理論委員会

①戦略開発室

多くの学者・有識者との関係づくりを行い、国民総学習運動の展開に向けて、研究調査活動の取組みを行いました。

また「民主的共同社会システム」の一層の定着に向けた演習内容・教材の開発、「労働に高い価値をおく」社会に向けての新たな教育内容・教材の検討を行いました。

平成28年10月25日に「中国問題の本質」をテーマに石平氏をお招きし、時局講演会を開催しました。

②政策・制度改善活動支援室

労働組合の社会的影響力と社会的責任の大きさをふまえ、公益財団としての社会貢献活動、社会的責任として、社会改革力を発揮するための活動を積極的に支援してまいりました。

特に本年度は参議院議員選挙の年であり、18歳投票権など新たな環境変化も含め、各組織の取組みと連動した政治・選挙活動のコンプライアンスに関する相談や質問等を受け、違反や事故のない活動の支援を行いました。

③エネルギー問題研究会

継続的な公益事業、社会貢献事業として、エネルギー問題、安全保障問題、環境問題、食糧問題をはじめとする国際的な問題を研究し、広くその成果を社会に提起しました。

・研究委員

田久保忠衛氏（杏林大学名誉教授）

十市 勉氏（日本エネルギー経済研究所研究顧問）

古庄 幸一氏（元海上幕僚長）

岸本 薫氏（電力総連会長）

（代理委員）内田 厚氏（電力総連会長代理）

研究会を以下の日程で開催しました。

第33回 平成28年6月 8日 原油価格の動向と展望／トランプ現象を考える

第34回 " 南シナ海をめぐる情勢とシーレーン問題

第35回 平成28年9月14日 米大統領選と東シナ海・南シナ海情勢

第36回 平成29年1月17日 トランプ新政権とエネルギー・環境政策

また、それぞれの回ごとに研究レポートを発行し、維持会員・購読会員へ送付しました。

2) 維持会員・寄付募集の取組み

財団をお支えいただいております維持会員制度の充実と新たな法人・個人の入会をお願いをしてまいりました。また、各種研究会や運動をすすめるための寄付を幅広くお願いいたしました。

今期、全本田労連様・京セラ労働組合様が新規に維持会員になられ、団体会員109組織、個人会員は1名となりました。

3) 各種運動組織の取組み

個人賛助会員の「富士の会」や「富士奨学基金協会」の参加拡大に積極的に取り組みました。また財団を支援する多くの現役リーダーと財団との日常的な交流の場づくり、共同行動の場づくりとしての「富士サポーターの会」は、現在、会員は1,040名となっております。インターネットを使った意見交換や情報提供などの運動を展開しています。

4) ご寄付の報告

ダイエーグループ労働組合連合会様より、多大なご寄付をいただきました。

5) 東日本大震災への取組み

被災地域の皆様に、セミナーの無料開催や無料生活アドバイス等の提案を行いました。

2 総務グループ

1) 財団職員として、小原千枝、松尾拳成、野田宏幸の3名を採用しました。

2) 公益財団法人の財政基盤づくりに向け、充実に努めました。

3) スタッフに対する健康管理と能力開発を行いました。

Ⅲ 経営監査室

経営に対する日常的監査と法令遵守に対する客観的な監査、経営と事業の一層の健全化に取り組みました。また、パワハラ・セクハラ等に対する組織内点検、スタッフとの個別面談を行い、働きやすい職場づくりに取り組みました。

Ⅳ 学習推進本部の事業報告

「自由にして民主的な労働運動」発展のための労働者教育運動を継承している運動体であり、改めて財団の使命と役割を再確認し、財団にしかできない、財団らしい教育支援に努めました。

[公益事業]

1 主催研修

時代認識を持った、高い志を持つリーダーの育成という基本目標に基づき、民主的労働運動を推進する強い意識づけ、動機づけとなる主催研修の企画実施に努めました。

各事務所の「幹事会・推進委員会」と連携を図りながら、より大きな学習運動、継続学習の広がりとなるような取組みを行いました。

1) ユニオンリーダースクール基本コース・中級コース

下記の回数・参加者数で実施しました。労働組合の組織人員減への対策、新組織の拡大、プログラムの改善(民主的共同社会システムを軸にしたプログラムの展開)他さまざまな課題に対する反省を行い、取組みましたが、目標達成には至りませんでした。

修了生は、全国の本校で、158,478名となりました。

基本コース 実施状況一覧

平成28年度 目標					
東北本校	御殿場本校	東海本校	西部本校	九州本校	全体
5回	4回	2回	2回	5回	18回
150名	120名	90名	60名	150名	570名
平成28年度 実績					
東北本校	御殿場本校	東海本校	西部本校	九州本校	全体
5回	4回	2回	2回	5回	18回
130名	96名	73名	40名	130名	469名

中級コースは全国で4回開催し、40名の参加となりました。

2) 専門コース

本年は、アンケートに基づきテーマを設定し、広報セミナー、18歳政治参加などを地域と時期を選定し開催致しました。全国で13回の開催、105名の参加をいただきました。

3) 政治専科 (富士政治大学校)

高い志と確かな時代認識を持った地方議員を養成することを目的に、政治専科第14期「政策活動コース」を13名の参加者で開催しました。

<政治専科>第14期「政策活動コース」集中講座

第1回 平成28年 7月20日(水)～22日(金)

第2回 平成28年11月16日(水)～18日(金)

第3回 平成29年 4月19日(水)～21日(金)

政策研究科第10期を平成28年8月2日(火)～3日(水)にて参加者9名で行いました。昨年度にひきつづき、拓殖大学地方自治研究会との共催で実施し、学事顧問の渡辺利夫氏にもご講演いただきました。

また、時事的な課題を取り上げた機関紙『自治レポート』を4回、発行しました。

4) 労働組合専科 (富士政治大学校)

自由にして民主的な労働運動の運動家養成のための教育活動として、第7期本科コースを開講しました。

<労働組合専科>第7期本科集中講座

- 第1回 平成28年12月15日(木)～17日(土)
- 第2回 平成29年1月12日(木)～14日(土)
- 第3回 平成29年4月13日(木)～15日(土)

5) 時局研究会

時局研究会は、事業計画に基づき、下記の日程・内容で開催しました。

	日 時	講師	テーマ
第116回	平成28年 6月 6日(月)	安達宜正氏 (NHK解説委員)	参議院選挙をめぐる政治状況と その後の政局
第117回	平成28年 8月22日(月)	渡辺利夫氏 (拓殖大学学事顧問)	憲法改正を考える
第118回	平成28年10月 3日(月)	谷藤悦史氏 (早稲田大学教授)	英国のEU離脱と国際情勢
第118回	平成28年12月 5日(月)	松元 崇氏 (元内閣府事務次官)	日本経済は再生しうるか
第119回	平成29年 2月 6日(月)	田久保忠衛氏 (杏林大学名誉教授)	トランプ以後の日米関係

7) 民主的労働運動指導者養成講座(仮称: 組合未来塾)

50周年事業の検討と共に、次の世代を担う運動家養成のための、民主的労働運動指導者養成講座の企画検討を行いました。

2 企画研修

厳しい社会環境や経済環境の中、「労働に高い価値をおく」職場風土づくりや企業・職場文化の創造、組合員の共通意識づくりを教育内容の柱に据え、組織のさまざまな課題に応えられる教育支援の充実に努めました。民主的共同社会システムの理念を基本に、組合員の意識・社会環境・労働法制の変化や企業環境の変化等、未経験の課題や問題への指針となるものを積極的に提案してまいりました。

平成28年度 企画研修 目標と実績

研修種類	目標	実績	東北	東京	東海	西部	九州
本校研修 二泊三日	11	10	0	7	1	2	0
本校研修 一泊二日	14	12	0	8	4	0	0
本校外研修二泊三日	16	21	2	11	4	2	2
本校外研修一泊二日	108	98	8	30	26	31	3
本校外研修 一日	93	79	6	27	31	13	2
出 講	370	354	32	135	48	110	29

3 通信教育

労働組合の基礎を学ぶ「労働組合入門コース」と、組合役員対象の「労働組合の知識コース」「労働組合の実務コース」「総合コース」の4コースに下記の受講をいただきました。

平成28年度の受講者は、総合コース：175名、実務コース：197名、知識コース：452名、入門コース：587名（計1411名）となりました。実務コースの内容を改訂しました。

また、高島屋労働組合様の協力を得て、スマートフォンによるEラーニングのトライアルを行いました。

4 中央教育センター

高い志を持ったリーダーの養成の場として、民主的労働運動の教育活動、社会教育活動にふさわしい施設づくりに努めました。

- 1) 施設のこまめな保守点検に努め、多様なニーズに対応する施設の充実に努めました。
- 2) 研修用パソコンに通信機能を加えた IT 環境の整備など、利用者の方のための設備改善を行いました。
- 3) 環境保全活動のNPO法人富士山ナショナル・トラスト（富士山の環境ボランティア団体）への支援を行いました。
- 4) 「富士山わくわく自然塾」など、子供から大人まで、広く国民を対象にした環境教育、保全活動、エコライフ実践、地球温暖化対策などへの教育・実践活動を行いました。

[収益事業]

1 メディア・調査・ソリューション

1) メディア

労働組合等の教育活動や組織活動の支援を目的にした教材、各種の研修に対応した教材開発、人材育成や自己啓発などの出版物の提供に努めました。

新規教材として、研修会の運営に役立てるための『教育担当者読本』を発行しました。

また、新たに電子ブックの提供をスタートしました（現在は Amazon のみ。小冊子『三訓五戒』、大松明則著『歴史は鑑なり』など5作品を配本済）。

2) 受託制作

労働組合の教材・年史・機関誌、個人の自費出版を支援し、各種出版物の制作に協力しました。

受託組織：電力総連、全矢崎労組、日立労組、JP 労組、三菱重工労組、 等

3) 調査事業

労働組合を対象に、受託調査の案内を行いました。

4) ユニオンソリューション

組織ニーズに対応した IT 教材の開発、業務支援を行いました。KAKKIN、原電労組等のホームページの作成・リニューアルのお手伝いを行いました。

2 施設利用

多くの組織・個人の方に、御殿場の中央教育センター施設のご利用をいただきました。

V 事務所事業報告

・北海道・東北事務所

「ユニオンリーダースクール基本コース」は、第165期～168期、及び北海道第21期を開催いたしました。また、「ユニオンリーダースクール中級コース」では第3期を開催致しました。また専門コースは今年度、開催できませんでした。

・東京事務所

「ユニオンリーダー基本コース」は、4回（10月、11月、12月、平成29年2月）中央教育センター（御殿場本校）にて開催しました。中級コース（1泊2日）については、12月に開催させていただきました。

専門コースとして「すぐに役立つ労働法セミナー」「安全衛生研修会」「ユニオンメディアクリエイトセミナー」「経営分析&協議の基本セミナー」「組合員のためのマネープランナーセミナー」等々のセミナーを開催しました。

・東海事務所

幹事・推進委員の皆様にご協力をいただきながら、第36期・第37期ユニオンリーダースクール基本コースを開催しました。

東海富士塾は「労働法セミナー」、「安全衛生セミナー」、「政治活動の費用コンプライアンスセミナー」「経営分析&協議の基本セミナー」「ユニオンメディアクリエイトセミナー」、「レクリーダーセミナー」を開催しました。

28年8月には東海事務所開設20周年記念フォーラムを開催しました。「日本人の良き心を取り戻そう」をフォーラムテーマとし、櫻井よしこ氏（国家基本問題研究所理事長）から記念講演、落合理事長から「民主的労働運動の推進と財団の使命」について、柘植所長から「20年の総括と運動への提言」について基調講演をいただきました。

29年2月には時事セミナーとして『日本経済と東海経済の動向』（講師：杉本健氏・日本政策投資銀行東海支店長）を開催し、多数の皆様と課題認識を共有することができました。

人事としては、東海事務所開設以来所長を務めていただいた柘植理事から松岡新所長に交代しました。

・関西事務所

幹事・推進委員の皆様にご協力をいただきながら、専門セミナーとして5月に「選挙運動ショートセミナー」を2回、9月に「ユニオンメディアクリエイトセミナー」の計3回を開催致しました。

ユニオンリーダースクール初級コースについては、11月と2月に開催致しました。

ユニオンリーダースクール中級コースについては、12月に開催致しました。

その他、受託研修においても関西、中国、四国各地域の組織の研修や多様なニーズに対応いたしました。

・九州事務所

幹事・推進委員の皆様にご協力をいただきながら、ユニオンリーダースクール基本コースは、第313期～317期（9月・10月・11月・1月・2月、福岡）の5回を開催いたしました。

中級コースは、第2期を12月福岡にて開催いたしました。

専門コースでは、10月に福岡のユニティーホールにて、「ユニオンメディアクリエイトセミナー」を開催いたしました。